

社会資本総合整備計画書(その1)  
(千葉県市川市)  
第1回変更

平成27年5月28日

社会資本総合整備計画（都市公園整備）

平成27年4月 日

計画の名称	1 潤いと安らぎあふれる緑豊かなまちづくりの推進			
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	市川市	
計画の目標				

潤いと安らぎあふれる緑豊かなまちづくりを推進するため、都市公園11箇所の整備を行うと共に、既存の都市公園61箇所において公園施設の長寿命化を図る。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人当たりの都市公園面積を3.24㎡/人から3.71㎡/人に増加させる。</li> <li>・緑地環境整備面積を3.29㎡/人から3.77㎡/人に増加させる。</li> </ul>			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	
一人当たりの都市公園面積 = 都市公園等面積 ÷ 常住人口 (㎡/人)	3.24㎡/人	－	3.71㎡/人	
一人当たりの緑地環境整備面積 = { (都市公園等面積) + (特別緑地保全地区等内買入公開地面積) + (市民緑地等内施設整備済公開地面積) - (前3項の重複面積) } ÷ 常住人口 (㎡/人)	3.29㎡/人	－	3.77㎡/人	

全体事業費	合計 (A+B+C)	9,869百万円	A	9,869百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%
-------	---------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31			
1-A-1	公園	一般	市川市	直接	市川市	都市公園等事業(北市川運動公園)	運動公園1箇所 3.4ha	市川市						2,926	－	
1-A-2	公園	一般	市川市	直接	市川市	都市公園等事業(里見公園)	地区公園1箇所 8.4ha	市川市						20	－	
1-A-3	公園	一般	市川市	直接	市川市	都市公園等事業(じゅん菜池緑地)	都市緑地1箇所 8.1ha	市川市						30	－	
1-A-4	公園	一般	市川市	直接	市川市	市川市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画（大町公園等61箇所） 長寿命化対策（大町公園等61箇所における遊戯施設の改築）	市川市						346	未策定	長寿命化計画（26百万円） 長寿命化対策（320百万円）
1-A-5	公園	一般	市川市	直接	市川市	市川市緑地環境事業	吸収源対策（北国分第5緑地等8箇所における園路、広場の整備等）	市川市						6,547	－	吸収源対策（6,547百万円）
合計												9,869	－			

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															

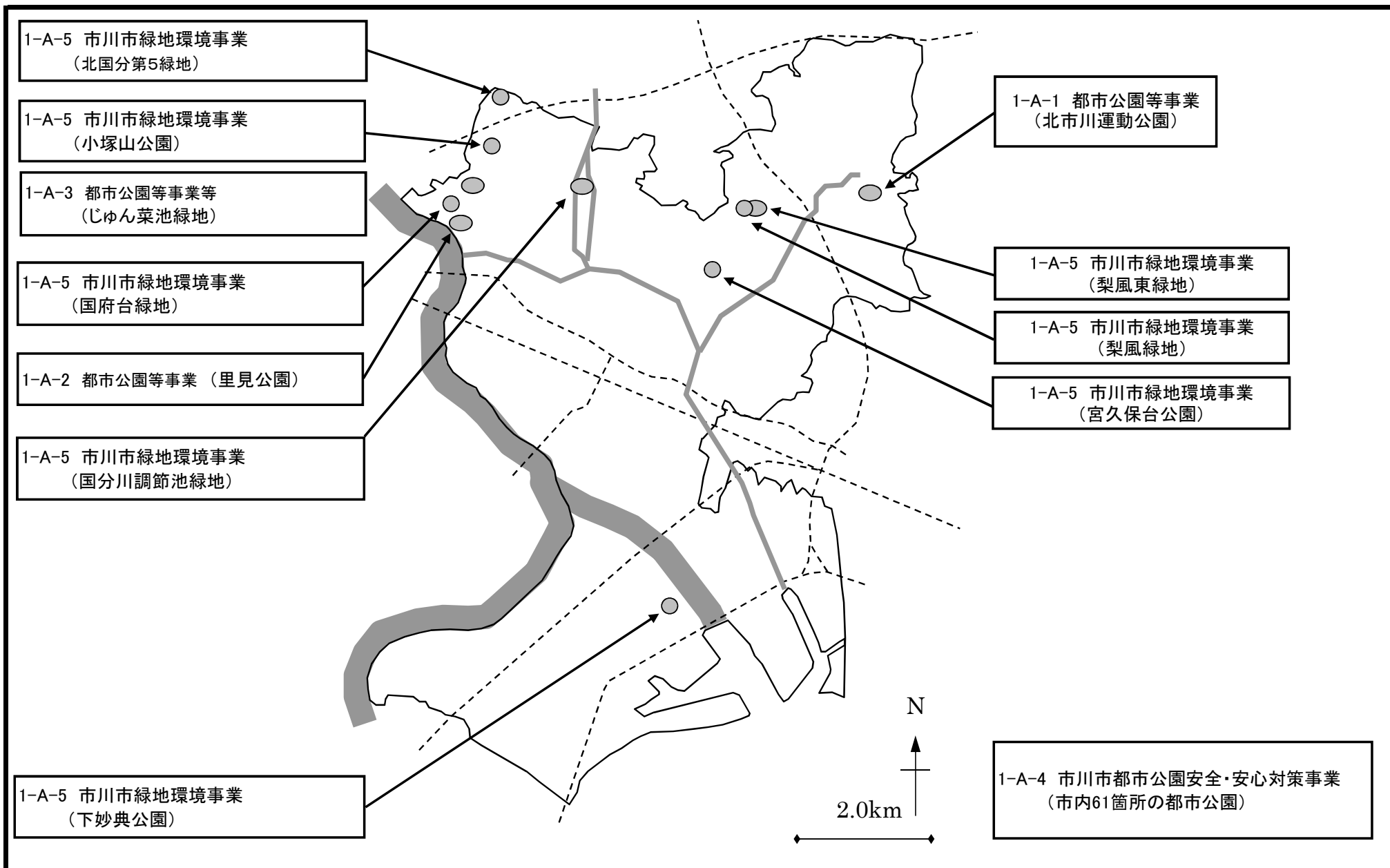
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計												0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

(参考図面) 都市公園整備

計画の名称	1 潤いと安らぎあふれる緑豊かなまちづくりの推進	交付対象	市川市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		



様式1 吸収源対策公園緑地事業計画

都道府県政令市名	千葉県	事業主体 人口(人)	ふりがな 事業主体名	いちかわし 市川市	ふりがな 公園緑地設置都市名	いちかわし 市川市	整備計画名	市川市吸収源対策公園緑地事業
----------	-----	---------------	---------------	--------------	-------------------	--------------	-------	----------------

都市要件①	①	都市要件②	①	重点都市の種類	⑥	ふりがな 地区名	いちかわしぜんいき 市川市全域
社会資本総合 整備計画期間	開始年度	H27	事業開始年度	H27	事業認可期間	～	
	完了年度	H31	事業完了年度	H31	全体事業費	6,547 百万円	

整備方針と目標及び効果

- ・整備方針： 地球温暖化対策の推進を図るため、市川市みどりの基本計画に基づき、温室効果ガス吸収源対策に資する都市公園を市川市全域において整備する。
- ・目標： 計画期間中において、合計19haの都市公園(都市緑地を含む)を供用する。
- ・効果： 上記目標の達成により、市川市を含む地域の地球温暖化対策が推進されると共に、潤いと安らぎあふれる緑豊かなまちづくりが推進される。
- ・整備内容： 北国分第5緑地、国府台緑地、梨風緑地、梨風東緑地では、市内に残された樹林地の保全を図るため、計画的に用地を取得する。  
小塚山公園では、里山の自然を育みながら市民が交流できる公園を目指して、樹林地や広場等の公園施設を整備する。  
国分川調節池緑地では、市民が水辺において散策やスポーツを楽しむように園路や多目的広場を整備する。  
宮久保台公園では、宅地分譲が進む市北部において、都市公園用地を確保するため、用地を取得する。  
下妙典公園では、市南部(行徳地区)における緑の拠点を創設するため、広場や園路等の公園施設を整備する。

用地取得計画(㎡)					都市公園等整備計画(㎡)							
	事業計画期間前	事業計画期間中	事業計画期間後	合計	公園等名	種別	都決年度	計画面積	H26未供用面積	緑化率	概算事業費(百万円)	計画期間中の整備内容
買収	124,745	14,914		139,659	北国分第5緑地	都市緑地	S62.8.25	2,318	237	95.0	180	用地、園路等
(内買い戻し)	34,142	2,488		36,630	小塚山公園	地区公園	H15.12.19	58,666	27,335	95.9	1,711	用地、広場、園路等
国公有地		16,711		16,711	国府台緑地	都市緑地	H18.2.28	51,082	7,382	98.8	2,225	用地、園路等
その他					梨風緑地	都市緑地	S55.3.10	2,000	811	95.0	77	用地、園路等
合計	124,745	31,625		156,370	梨風東緑地	都市緑地	S58.8.16	12,000	-	95.0	354	用地、園路等
事業費内訳					宮久保台公園	近隣公園	無	1,175	-	85.0	105	用地、園路等
費目	事業計画期間前	事業計画期間中	事業計画期間後	合計	国分川調節池緑地	都市緑地	無	98,000	15,510	80.0	481	広場、ベンチ、園路等
補助事業費 (百万円)	用地費	3,621	872	4,493	下妙典公園	近隣公園	H21.5.15	14,494	-	81.4	1,414	用地、広場、園路等
	施設費	175	1,229	1,404								
	計	3,796	2,101	5,897								
単独事業費 (百万円)	用地費	525		525								
	施設費	16	109	125								
	計	541	109	650								
合計 (百万円)	用地費	4,146	872	5,018								
	施設費	191	1,338	1,529								
	計	4,337	2,210	6,547								
計画期間中の供用予定					計							
	事業計画期間前	事業計画期間中	残面積	計画面積				239,735	51,275		6,547	
面積(ha)	5	19		24								

※黄色部に記入すること

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

※変更箇所は赤字で記入すること。

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	60	250	32	11.2	41
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	60	250	32	11.2	41
前年度からの繰越額 (d)	0	0	240	0	0
支払済額 (e)	60	10	272	11.2	0
翌年度繰越額 (f)	0	240	0	0	41
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	—

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。